

5 基金の状況

(1) 一般会計の基金

一般会計基金の残高は、表 26、図 39 のとおり、前年度末に比べ 31 億円減少して、120 億円となる見込みです。これは、市債管理基金を 6 億 7 千万円、財源調整のため財政調整基金を 19 億 2 千万円取崩すこととしたためです。

財政調整基金の残高は、32 億円となる見込みです。今後も交付税の縮減措置に伴う一般財源の減少に対応するため、残高は減少していくと予想しています。

市債管理基金の残高は、29 億円となる見込みです。合併特別債を償還するため、取崩します。

庁舎建設基金の残高は、24 億円となる見込みです。庁舎建設事業のため、取崩します。

なお、財政調整基金の推移は図 40 をご覧ください。

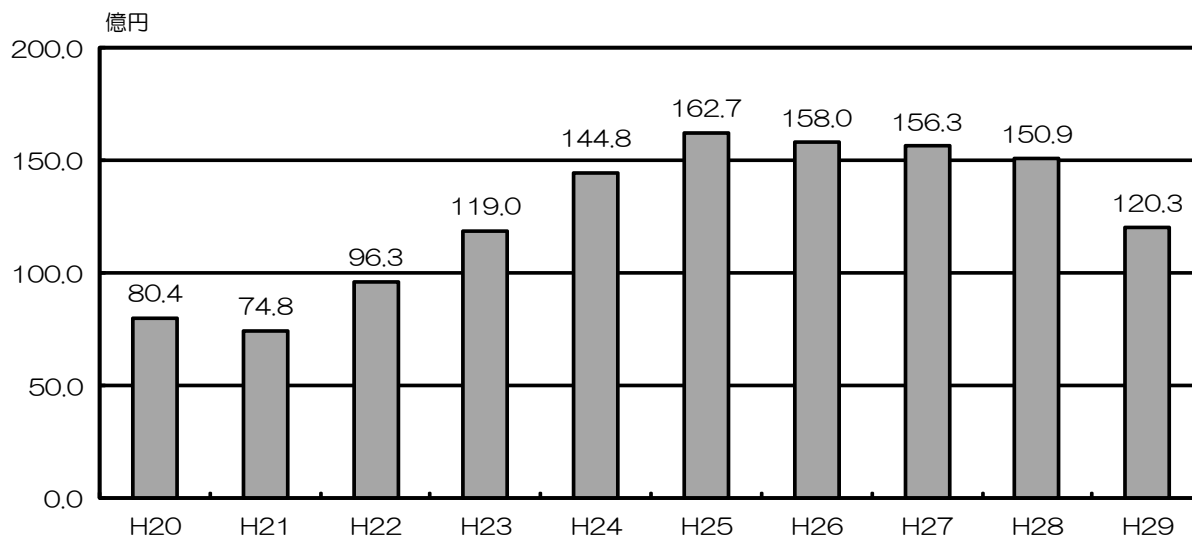
表 26 一般会計基金の状況

(単位：千円)

基金名	平成29年度末 残高見込額	基金名	平成29年度末 残高見込額
財政調整基金	3,219,820	市営住宅整備基金	18,120
市債管理基金	2,949,829	災害対策基金	100,171
地域福祉基金	401,663	庁舎建設基金	2,431,885
地域振興基金	2,657,237	みえ森と緑の県民税市町 交付金基金	31,628
あじさいクリーンセン ター管理基金	101,395	国民健康保険高額療養費 貸付基金	15,000
育英基金	11,508	ツアー・オブ・ジャパン いなバステージ基金	0
アジアまなびや 基金	34,004	農業公園整備基金	43,947
物づくり・発明 支援基金	13,419	合計	12,029,626

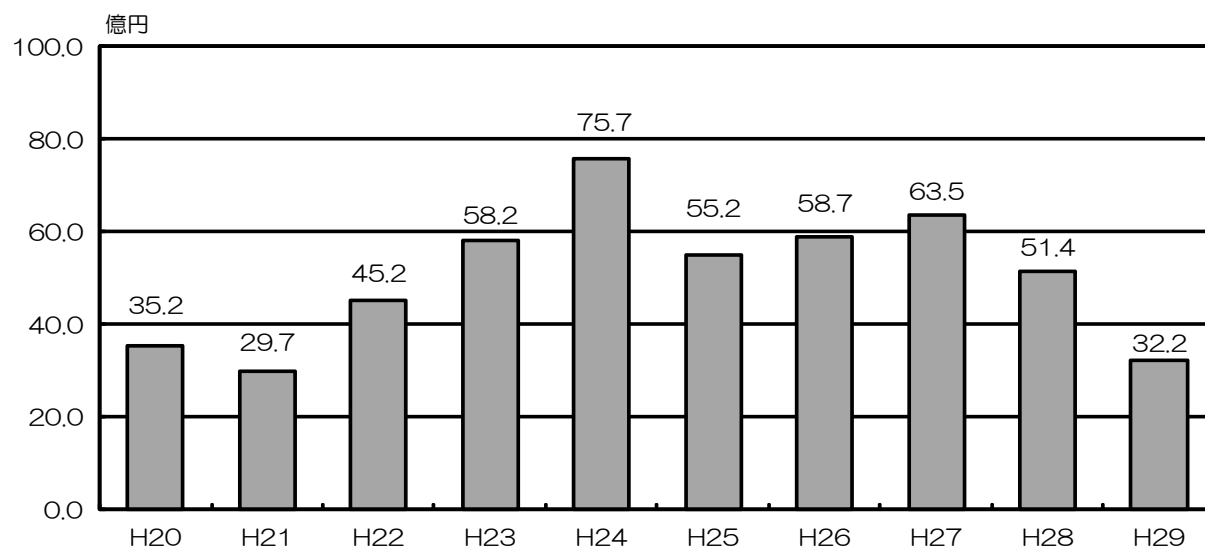
注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図 39 一般会計基金の推移



注) 平成 27 年度までは実績、平成 28・29 年度は決算見込みです。

図 40 財政調整基金の推移



注) 平成 27 年度までは実績、平成 28・29 年度は決算見込みです。

財政調整基金・・・ 災害や急激な景気後退などの不測の支出や減収に備えるとともに、年度間における財源の不均衡を調整するための基金です。

(2) 特別会計の基金

特別会計基金の残高は、表 27、図 41 のとおり、前年度末とほぼ同額の 4 千万円となる見込みです。
 介護給付費準備基金は、4 千万円となる見込みです。前年度に 4 千万円を積立てました。
 国民健康保険給付等支払基金、下水道事業基金に大きな変動はありません。

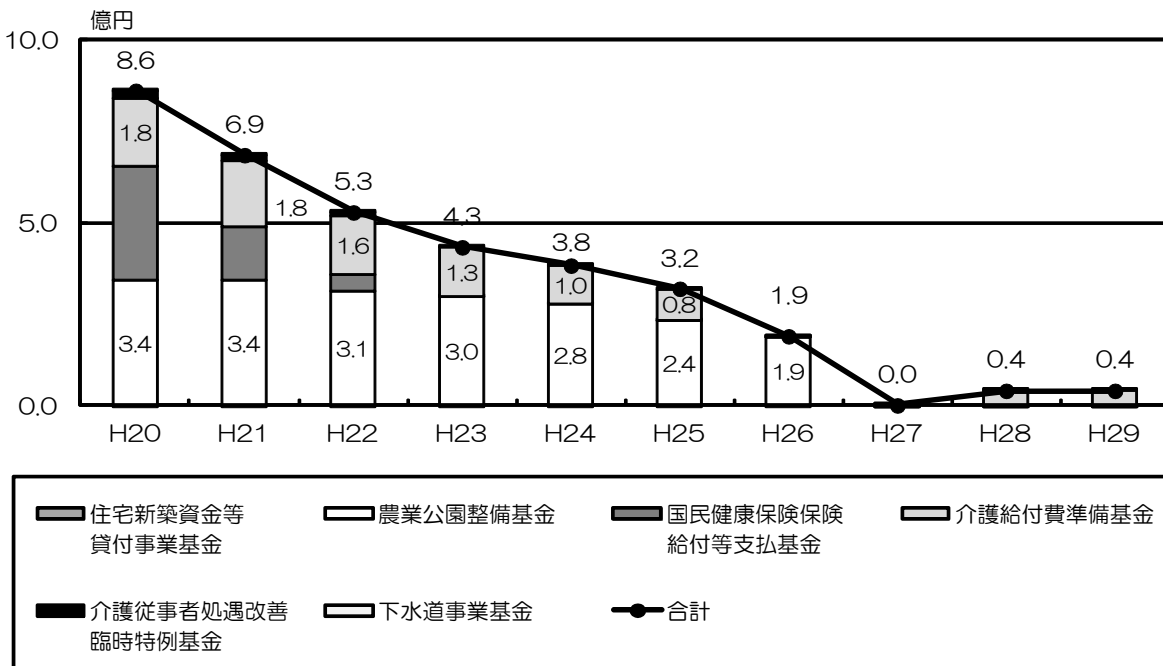
表 27 特別会計基金の状況

(単位：千円)

基金名	平成29年度末 残高見込額
国民健康保険給付等支払基金	467
介護給付費準備基金	40,001
下水道事業基金	253
合計	40,721

注) 表示単位未満四捨五入のため、計算が合わない場合があります。

図 41 特別会計基金の推移

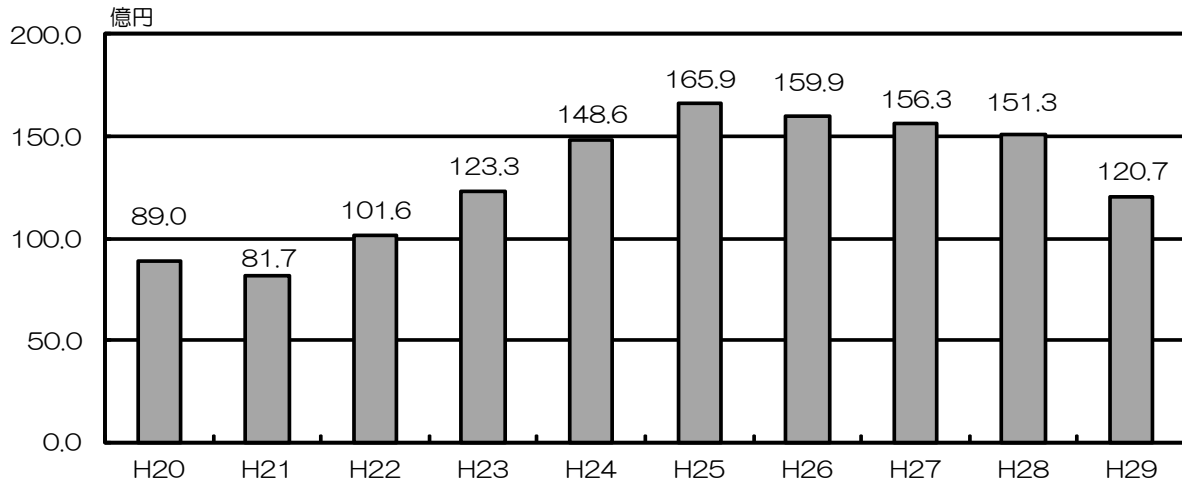


注) 平成 27 年度までは実績、平成 28・29 年度は決算見込みです。

(3) 全会計の基金

全会計基金の残高は、図 42 のとおり、前年度末に比べ 31 億円減少して、121 億円となる見込みです。

図 42 全会計基金の推移



注) 平成 27 年度までは実績、平成 28・29 年度は決算見込みです。